

KIESEL Servoplan D800

厚塗り可能セルフレベリング材



- 一回塗布で3~40mm厚まで可能
- セルフレベリング
- ポンプ使用可能
- 低エミッション EMICODE EC1

作業時間の目安

0分	約2時間後	約24時間後(3~10mm厚の場合)
作業完了時点	軽歩行可能*	床材施工可能*

特徴と用途

3~40mm厚までレベリング可能なセルフレベリング材。屋内用。塗布約2時間後には軽歩行ができ、24時間後には床材の施工が可能です。木床材、コルク床材施工は塗布約72時間後に可能です。(厚みによります。)

技術データ

色:	灰色パウダー
パッキング:	25kgの紙袋
水の量:	約5.0リットル/25kg袋
参考塗布量:	約1.6kg/m ² (1mm厚)
作業可能時間*:	約30分
軽歩行可能時間*:	塗布後約2時間
床材施工可能時間*:	3~10mm厚:塗布後約24時間 11~20mm厚:塗布後約48時間 21~40mm厚:塗布後約72時間 セラミックタイル:塗布後約2時間 天然石:塗布後約24時間 木床材・コルク:塗布後72時間
圧縮強度 DIN13851:	28日後: 39N/mm ²
曲げ強度 DIN13851:	28日後: 8.0N/mm ²
保管:	氷点下を避けてください 6ヶ月
下地の最低温度(メーカー推奨値)	+17°C
床下暖房:	適(埋設型)
GISコード TRGS610:	ZP1
EMICODE GEV:	EC1

* 温度 20 度、相対湿度 65%の環境下での数値。高温、低温の場合には、各数値はそれぞれ下がり、低温・高温気の場合には、各数値は、それぞれ上がります。

下地

下地は DIN18365 VOB パート C または全ての技術的要求に順じ、床施工が出来る状態にあること。また、下地が十分に乾燥しており、汚れがなく、堅く、安定していることを確認して下さい。接着力を弱める恐れがあるので、下地上の汚れ、ペンキ、オイル、ワックス等を完全に除去して下さい。カル

シウム硫酸塩下地には BEB に基づきグライダーがけを行い、プライマ処理を行ってください。

あらかじめ KIESEL プライマでプライマ処理を行ってください。

石膏系下地や下地下からの湿気の恐れがある下地にはエポキシ樹脂系無溶剤プライマ Okapox GF でプライマ処理を行うようにしてください。詳しくは KIESEL にお尋ね下さい。

使用用法

25kg に対し 5.0 リットルの割合で電動ミキサー(最大回転 600 回転/分)でダマがなくなるまで良くかき混ぜてください。約 5 分間放置した後再度かき混ぜてください。

10mm 厚以下に仕上げる場合には、レベリング作業専用工具(専用くし目、スパイクローラー、こて等)でレベリングを塗布します。10mm厚以上に仕上げる場合には、直径 1~1.25 mmの石英砂を混ぜてルことができます。

ポンプでの作業可能です。ポンプでの作業には、Putzknecht S58 PFT type GXE Gipsomat または同等のものを使用することをお勧めします。作業中断や施工終了後すぐに、機械、ホースを洗浄してください。

作業中直射日光が入らないよう心がけてください。本作業前にテストすることをお勧めします。

工具洗浄方法

水洗い

梱包

42 x 25kg 紙袋

備考

ここに上げられている事項は経験によるドイツ KIESEL で作られた技術データを基に訳しており、使用者の参考となることを目的としております。しかし、当社は個々の作業に携わることができません。その上、作業の環境を知ることが出来ないため使用者の作業の出来を保証することは出来ません。上記の理由により、作業をする前に必ず本資料及びラベルに書かれている内容を理解し、試し塗りを行ったうえで本作業を行うことをお勧めします。